

プラスチック容器包装リサイクル推進協議会（略称：プラ推進協）

【プラ推進協の概要】

設立 平成10年（1998年）4月

設立の目的

- ・特定事業者の及び関連事業者の意思統一機関
- ・合理的な再商品化システムの構築
- ・そのシステムの円滑な運用に向けた体制整備と普及・啓発

事務所所在地

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 日本酒造会館3階

Tel. 03-3501-5893 FAX. 03-5521-9018

URL : <http://www.pprc.gr.jp>

事業内容

- ・リサイクルシステムの具体的検討
- ・3Rに関する情報収集と普及啓発
- ・プラスチック製容器包装の3Rを円滑に運用するための行政等への提言
- ・(財)日本容器包装リサイクル協会との連携、特定事業者、リサイクル事業者、消費者、自治体との連携・協働・交流

代表者 会長 横越隆史（日清食品HD(株) 取締役・CPO）

【活動の概要】

プラ推進協は、プラスチック製容器包装の効果的・効率的な再商品化システムの構築を目指し、委員会と専門委員会を設置して、社会情勢を踏まえた様々な活動に取り組んでいます。

2008年度の主な活動項目

1. 再商品化の適正化に向けた検討
 - ・環境負荷低減にかなう再商品化手法の追求
 - ・材料リサイクル優先に係る課題、燃料化手法の課題の整理
 - ・各界のオピニオンリーダーとの意見交換
 - ・行政等への提言書の提出
2. 自主行動計画の積極的対応
 - ・自主行動委員会、同下部機関PT会議等で体系的取り組み推進
 - ・数値目標
 - ・3R事例集の作成
 - ・容器包装の機能追求
3. 連携と協働の推進
 - ・専門委員会による各自治体訪問・分別基準適合物の組成分析・意見交換による情報共有・ネットワーク作り
 - ・志木市管理組合・町内会への出前講座の実施
 - ・流通業界との意見交換
4. 3R推進団体連絡会への積極参画
 - ・3R推進に係る数値目標達成に向けた取り組み、主体間連携に向けた各推(促)進協議会との共同の取り組み等に積極的に参画

【資料の紹介】

2008年度に発行したプラ推進協の冊子及びパンフレットを以下に紹介します。
詳細は事務局にお問い合わせ下さい。

